

1. ゆうゆうバスについて

(1)平成30年度の取組みについて

- 道の駅すいかの里への延伸(約1km)
 - ・地域の要望等を踏まえ、「道の駅すいかの里 植木」まで延伸。
- バス停の新設(大和五町内)
 - ・アンケート調査結果等を踏まえ、バス停を新設。
- 周知広報等による利用促進
 - ・自治会等での周知広報。・小学校の体験学習。
 - ・「道の駅すいかの里 植木」のコーヒー無料サービス券の配布。



▲位置図(延伸区間と新設バス停)

(2)延伸区間・新設バス停の利用実績(H30.4~7月)について

- 延伸区間(道の駅すいかの里~上岩野間(H30.4~7月)の利用実績
 - ・乗降で140人が利用。(全乗降者数の約1.5%)
 - ・区役所、病院、JR植木駅、各種商業施設等に加え、農産物の直売や観光案内を行う新たな地域の拠点施設と接続することで、利便性の向上に寄与。
- 新設バス停(大和五町内)の利用実績
 - ・乗降で241人が利用。(全乗降者数の約3.0%)
 - ・全20バス停のうち、13番目の利用者数。新設バス停として一定の効果を確認。

(3)平成31年度の運行について

- 運行継続基準
 - ・平均乗車密度1.5人以上(概ね1,000人/月)を運行継続基準として設定。
- 平成31年度の運行
 - ・H29実績で平均乗車密度2.29人(1,127人/月)であり、H31年度も運行継続予定。

植木循環ルート	H26 (1日7便)	H27 (1日8便)	H28 (1日8便)	H29 (1日8便)
運行日数	244日	242日	243日	244日
利用者数	12,607人	13,011人	13,645人	13,531人
1月あたり	1,050人	1,084人	1,137人	1,127人
1便あたり	7.4人	6.7人	7.0人	6.9人
平均乗車密度	2.35人	1.86人	2.16人	2.29人

▲ゆうゆうバス 年度別の利用実績(H26~H29)

2. 公共交通空白地域対応等コミュニティ交通について

(1)平成30年度の取組みについて

各路線の運行協議会と意見交換を行い、利用促進に効果的な取組を共有することで、利便性の向上や利用促進を図る。

■利用者 300人以上	■利用者 100~300人未満			
2・7ふれあいゆかり	宝の湯号	大将陣タクシー	池辺寺号	サンサン号
999人	336人	281人	279人	126人

利用促進に効果的な取組を共有

■利用者 0~100人未満							
西南号	みどり号	やまびこ号	杉上号	ながなす号	ほたる号	さくら号	釈迦堂号
54人	29人	22人	20人	8人	3人	2人	2人

▲乗合タクシー 路線別の利用実績(H29.8~H30.7月)

(2)平成31年度の運行について

- 運行休止基準
 - ・前年度の利用実績が0人で、当面の利用が見込めず、地域も合意。
- 平成31年度の運行
 - ・直近1年間(H29.8~H30.7月)で、全13路線が利用されており、H31年度も全路線で運行継続予定。